

2020年10月26日

全国農業協同組合連合会
株式会社農協観光
農林中央金庫
一般社団法人日本ファームステイ協会

丸の内プラチナ大学における“農泊”講座開設について ～四者連携協定による取組み第一弾～



全国農業協同組合連合会（以下、「JA 全農」）と株式会社農協観光（以下、「農協観光」）、農林中央金庫（以下、「農林中金」）、一般社団法人日本ファームステイ協会（以下、「日本ファームステイ協会」）は、本年 3 月 31 日に締結した農泊事業実践協定に基づき、ビジネスパーソンを対象としたキャリア講座を提供している「丸の内プラチナ大学」にて、持続可能な農産漁村地域の活性化に資する取組みである“農泊”をテーマにした講座を 10 月 1 日から開講しました。

<講座内容について>

毎年受講者から高い評価を得ている「繋がる観光創造コース」（吉田淳一講師）にて、“農泊”および農泊実践地域を題材とした講義をします。

また、日本ファームステイ協会より“農泊”について講義するとともに、農協観光が連携している農泊実践地域の協力を得ながら具体的な取組みを紹介します。受講生との対話を通じて、農山漁村地域における関係人口創出に向けたアイデアや課題解決策を議論する講座も予定しています。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「丸の内プラチナ大学」はオンライン講義での開催となりますが、都市と農村の交流機会として、希望者にはオプションプログラムにてフィールドワークやオンラインならではの体験機会も提供する予定です。

本講座を都市と農村の懸け橋として、“農泊”の認知向上のみならず、都市と農村の交流による課題解決や地域のファン作りを通じた持続可能な地方創生を目指して参ります。

※ 1 農泊とは

農山漁村における日本ならではの伝統的な生活体験と農村地域の人々との交流を楽しみ、農家民宿、古民家を活用した宿泊施設など、多様な宿泊手段により旅行者にその土地の魅力を味わってもらう農山漁村滞在型旅行であり、農林水産省において「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づく各種施策により、農山漁村の所得向上と活性化を目的とした積極的な推進がされています。

※ 2 プラチナ大学の概要（プラチナ大学申込ページから抜粋）

○開催日時 2020年10月～3月

○場 所 新型コロナウイルスの影響を考慮し、全講座オンライン開催としています

○受講対象者

- ・ソーシャルビジネスに携わり、課題解決力や実践力、チームワーク力を学んでみたい方
- ・新規の事業創出や地域課題解決のノウハウなど、ビジネスにつなげるヒントを得たい方
- ・キャリア開発やプライベート活動の参考にしたい方
- ・人材開発/育成を担当している企業人事の方
- ・長期的視点を持ち、新規事業開発を指向される事業企画や研究部門担当の方

○申し込み方法

【1つの講座のみお申し込みの方】

<http://www.ecozzeria.jp/platinum2020s-a.html>

【複数の講座をお申し込みの方】

<http://www.ecozzeria.jp/platinum2020m-a.html>

○プラチナ大学についてのお問い合わせ先

担当：丸の内プラチナ大学事務局 [<platinum@ecozzeria.jp>](mailto:platinum@ecozzeria.jp)

※ 3 農泊事業実践協定4団体の役割とプラチナ大学の関係

4団体は三菱地所株式会社、農林中金、株式会社日本経済新聞及び株式会社日経BP等による「大丸有SDGsACT5」に協賛する形でプラチナ大学に講座を開設しています。

4団体の役割については、JA全農はJAグループにて取り組む“農泊”事業の発信、農協観光は対象地域の紹介、講座内容の企画・調整、農林中金は本企画全体のコーディネート、日本ファームステイ協会はゲスト講師の派遣を通じた“農泊”についての発信を行うこととしています。

※ 4 大丸有SDGsACT5とは

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すSDGs目標期限の10年前にあたる今年、大丸有エリアにて改めて「SDGs元年」とし、大丸有に拠点を置く企業が企業の枠を超えて連携することで、SDGsモデル都市の構築を目指すものです。

初年度となる2020年度は、「サステイナブル・フード」、「気候変動と資源循環」、「WELL-BEING」、「ダイバーシティ」、「コミュニケーション」の5つのテーマを設定し、各アクションを実践、効果の検証、社会課題の構造的な問題を明らかにすることをミッションとしています。

<コースイメージ> ※現時点で検討している内容です。変更の可能性があります。

日程

2020年10月～
※プラチナ大学の開講期間

プラチナ大学の講座イメージ

10月開講 DAY1～DAY2 → DAY3 → OPT① → DAY4 → OPT② → DAY5 → DAY6

冬：フィールドワーク 春先：フィールドワーク 3月頃：クロージング

オリエンテーション
“農泊”についての座学
(会場:33LabFuture)

地域との対話
課題検討ワーク
ショップ@東京

フィールドワーク
@地域

全体総括・まとめ

※対象地域：静岡県函南町、静岡県島田市

内容

丸の内プラチナ大学の講座に持続可能な農山漁村地域の活性化に資する取組としての“農泊”を設定

東京での学び

都市農村交流による
コミュニティ形成
(地域のファン作り)

地域との交流

<課題解決・ファン作り>
都市と農村の交流による
持続可能な地方創生

<プラチナ大学パンフレット抜粋>

講座案内 講師・ゲスト

DAY 1 オリエンテーション 2020.10.1 (木) 19:00-20:30
場所：オンライン

基調講演 **プラチナ社会への道筋**
丸の内プラチナ大学 学長：小宮山 宏

オリエンテーション・ガイダンス
選択コースの概要案内、講師紹介を行います。

丸の内プラチナ大学 学長
小宮山 宏 (こみやま ひろし)
三菱総合研究所 理事長
プラチナ戦略ネットワーク 会長
東京大学第22代総長

2005年4月東京大学第22代総長に就任。
2009年3月に総長退任後、同年4月に三菱総合研究所理事長、東京大学長教職顧問に就任(2015年3月まで)、2010年4月24日、プラチナ戦略ネットワークを発足し会長就任。

DAY 2～8 10コース

1 逆参勤交代コース [定員40名]
逆参勤交代とは、都市市民の地方での短期限定型ワーケーションで、働き方改革と地方創生を同時実現させます。今回は魅力ある6市町村のオンライン講座となります。

講師 **松田 智生** (まつだ ともひ) 丸の内プラチナ大学 副学長
丸の内プラチナ大学 副学長
丸の内プラチナ大学 副学長
三菱総合研究所 プラチナ社会センター 主任研究員
ワーキング・ファシリテーター

今年度は2020年7月でスタートした北海道北上町、香川県八幡平市、茨城県鹿嶋市、埼玉県狭山市、熊本県阿蘇市、北海道札幌市を代表する、Web コミュニティの代表。北上町に10月1日(土)に逆参勤交代の期前泊の滞在、キーパーソンと一緒に体験します。ワーケーション、ローカルイベント、働き方改革、産業・観光、セカンダリキャリアに役立つ知見に溢れる講座です。
(開講日)11月(土)上巻(17:00-19:00) 12月(土)下巻(17:00-19:00) 参加費:3,000円(税別) 教材費:2,000円(税別) 事務局:3,000円(税別)

2 アグリ・フードビジネスコース [定員40名]
東京の島ならではの豊かな食・食文化の魅力や、オンラインで現地の生産者と繋がりがから、楽しく・美味しく・学んで、アグリ・フードビジネスをデザイン!
※オプションプログラムとして、11月2日のフィールドワークを開催予定。

講師 **中村 正明** (なかむら まさあき) 6次産業化プロジェクト 策定推進官
東京大学 教授
東京農工大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

講師 **藤人** (ふじひと まさと) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

3 繋がる観光創生コース [定員40名]
皆さんの生活、気持ちにそっと繋がる地域観光を創発しませんか? 振り所となるセカンドコミュニティの構築で、継続的に心通る地域観光を皆さんと楽しみましょう。
※オプションプログラムとして、フィールドワークを開催予定。

講師 **吉田 淳一** (よしだ じゅんいち) NTTデータ デジタル戦略推進 部長
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

講師 **山崎 博** (やまざき ひろ) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

講師 **小林 正二** (こばやし せいじ) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

4 アートフルライフ・コース [定員40名]
人生を豊かにしてくれるアートと出会いを体験しませんか? 大好評のコースを今年もオンラインで開催。"アートホーム"な雰囲気であなたのセンスを磨いてください。
※オプションプログラムとして、フィールドワークを開催予定。

講師 **白井 清** (しらい きよ) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

講師 **横井 優** (よこい ゆう) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

講師 **藤田 麻由美** (ふじた まゆみ) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

5 パラレルキャリアコース [定員40名]
今ビジネスパーソンに話題の「パラレルキャリア」について、そのスキルとなる、「ファシリテーション」「プロボノ」「構築」という三つのエッセンスを学び、体験するコースです。

講師 **塚本 恭之** (つかもと やすゆき) ナレッジ・カーズ・インスティテュート 代表取締役
経営革新推進室 室長
経営革新推進室 室長

講師 **大塚 環美** (おおつか ぐみ) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

講師 **藤田 博樹** (ふじた ひろき) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

6 SDGs 経営実践コース [定員40名]
ポストコロナをSDGs経営の視点で探る。SDGsを盛り込んだ国連文書のタイトルは、「我々の世界を変革する」です。SDGsによる「経営の変革」を書籍「Q&A SDGs 経営」で読み解きます。

講師 **笹谷 秀光** (ささや ひでみつ) CSR/SDG コンサルタント
社会情報大学 客員教授
株式会社伊藤 元取締役
グローバルビジネス学部長
サステナビリティ・日本フォーラム 理事

SDGsは経営の必須要素になりました。特にポストコロナでは、一部業種の深刻な危機と変革が必要です。SDGsを「経営、経営、経営」の視点から探る。講師 **伊藤 元** (いとう げん) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

7 Social SHFT テープルコース [定員23名]
人生をソーシャルな方向へ、未来志向型ビジネスや、新しい働き方を支援するソーシャル・アントレプレナーと繋がる中で、ウィズコロナ時代のライフワーク、ワークライフ、ビジネスのヒントを探ります。オンラインではありますが、会場は、好きなお飲み物を飲みながら、くつろぎたい雰囲気の中で話したい場です。

講師 **石井 綾** (いしい あや) 株式会社ソーシャル・ビジネス・ネットワーク 株式会社ソノオ エンジン・アシスタント
常務執行役員

講師 **岩崎 崇** (いさづか たかし) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

講師 **高津 玉枝** (たかつ たまえ) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

8 グローバル展開実践コース [定員40名]
コロナ禍で閉ざされた世界により、オンライン化が一気に進み、業務の終極活動が加速するようになっています。国内の展開に限らず海外への展開を目指すための知識と人財を養うプログラムです。具体的な案件の持ち込みも歓迎です。

講師 **樹本 博之** (きもと ひろゆき) B-Bridge International, Inc. Founder / CEO,
Silicon Valley Japan College 創設人/学長

講師 **山下 健** (やまもと たけし) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

講師 **渡辺 博之** (わたべ ひろゆき) 丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授
丸の内プラチナ大学 客員教授

9 宇宙ビジネスコース [定員40名]
5月、スペースXのクルードラゴンが有人での初打ち上げに成功しました。再び月着陸を目指すアルテミス計画へ日本も参加します。世界で最先端に拡大している宇宙ビジネスについて一緒に考えてみませんか!

講師 **斎藤 紀男** (さいとう のりお) スペースコロン代表
日本宇宙少年団 団長
元 JAXA 副団長

講師 **大貫 美穂** (おほいぬき みほ) スペース・イノベーション・フォーラム 代表取締役
元 JAXA 副団長
宇宙開発推進 宇宙開発推進

10 不確かな時代の #My キャリア 探求コース [定員20名] [要申込]
「悩みながらも前向きにキャリアを築きたい」という女性に贈る講座。ゲストトークやキャリアカウンセリング、参加者同士の対話を通じて自分の「コア」を発見していきましょう。 ※オプションプログラムとして、レゴワークショップを開催予定。

講師 **堀川 理香** (ほりかわ りか) 株式会社 RIVER
リクルーティングコンサルタントチーム ディレクター
(国家資格キャリアコンサルタント)

講師 **吉林 千尋** (きちばやし ちひろ) フォトプランニング (東京府) アーティスト
Webライター
33LabFuture アスリート・インテナー

講師 **飯沼 有紀** (いひぬま ゆき) 株式会社 open 代表取締役
レゴ・ワークショップ・メンツ
と 経営活用トレーニング 講師
認定ファシリテーター

<JA全農の概要>

名称	全国農業協組合連合会
代表者	代表理事理事長 山崎 周二
所在地	東京都千代田区大手町 1-3-1
事業内容	会員の事業または会員の組合員の事業若しくは生活に必要な物資の供給、会員若しくは会員の組合員の生産する物資の運搬、加工、貯蔵または販売他

<農協観光の概要>

名称	株式会社農協観光
代表者	代表取締役社長 清水 清男
所在地	東京都千代田区外神田 1-16-8
事業内容	JAグループの旅行事業者として、JA組合員の生活に関わる旅行、JA組織活を活性化させるための旅行を通し、組合員の余暇・ふれあいの充実、JAとJA組合員・地域との交流促進への貢献を目指して取り組んでいる

<農林中金の概要>

名称	農林中央金庫
代表者	代表理事理事長 奥 和登
所在地	東京都千代田区有楽町1-13-2 DNタワー21 (第一・農中ビル)
事業内容	JA(農協)・JF(漁協)・JForest(森組)などからの出資およびJAバンク・JFマリンバンクの安定的な資金調達基盤を背景に、会員や農林水産業者、農林水産業に関連する企業などへ貸付を行うとともに、最終的な運用の担い手として国内外で多様な投融資を行い、会員へ安定的に収益を還元

<日本ファームステイ協会の概要>

名称	一般社団法人日本ファームステイ協会
代表者	代表理事 上山 康博
所在地	東京都千代田区外神田 2-17-2
事業内容	日本の地域を元気にしようとする全国関係組織・団体の力を結集し、農林水産省の掲げる「農泊」および「ファームステイ」を営む事業者の支援を通じて、旅行者が繰り返し訪れたい地域の魅力を作り出し、その品質向上・維持・情報発信によって、国際水準に合致した「Countryside Stay 市場」を確立する

<本件に関するお問い合わせ先>

全国農業協同組合連合会 暮らし支援事業部：越智、成田 TEL:03-6271-8358

株式会社農協観光 地域交流推進室：石井、菅野 TEL：03-5297-0309

農林中央金庫 総務部広報企画班：大谷、後藤 TEL:03-5222-2017

一般社団法人日本ファームステイ協会 事務局：大野 TEL：03-3526-2493